
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2011年第17週
(4月25日～5月1日)

* 2011年5月9日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成23(2011)年5月10日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2011年17週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				全国(診断週)		
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	76	92	69	56	1,445	300	8,720
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1 鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ							1
	細菌性赤痢		2			15	1	64
	腸管出血性大腸菌感染症	4	2	1		24	24	237
	腸チフス							2
	パラチフス	1	1			7		10
四類	E型肝炎	1				5		23
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1	1	13	2	108
	エキノコックス症					1		9
	黄熱							
	オウム病					1		7
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					2		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							3
	つつが虫病					7	2	43
	デング熱	2		1		11		33
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						1	1
	日本脳炎					1		1
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
ボツリヌス症							2	
マラリア	1	1			7	1	17	
野兔病								
ライム病		1			2		2	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症		1	3		14	6	160	
レプトスピラ症					1	3	1	
ロッキー山紅斑熱							4	

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	4	3	3	57	6	244
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1	2			11	1	76
	急性脳炎 *2					7	3	120
	クリプトスポリジウム症					2		3
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1			8		33
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1			13		75
	後天性免疫不全症候群	4	4	10	6	136	14	430
	ジアルジア症					4	1	22
	髄膜炎菌性髄膜炎							1
	先天性風しん症候群							
	梅毒	3	1	1	4	57	6	206
	破傷風					1	3	24
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1	18
	風しん		2	2		7	7	86
麻しん	3	14	13	23	75	30	184	
2011/5/9集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 56件 肺結核 24件、その他の結核 30件、肺結核及びその他の結核 2件、年齢は20代 8件、30代 9件、40代 6件、50代 7件、60代 10件、70代 8件、80代 7件、90歳以上 1件、推定感染地は全て国内であった。

〈三類感染症〉

三類感染症の報告はなかった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 患者1件、推定感染地は米国(サイパン)、推定感染経路は経口感染であった。

レプトスピラ症 1件 患者1件、年齢は20代、推定感染地は国内(東京都)、推定感染経路はネズミの糞尿からの感染が疑われている。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 腸管アメーバ症 1件、腸管及び腸管外アメーバ症 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触(同性間) 2件、経口 1件であった。

後天性免疫不全症候群 6件 無症候キャリア 3件、AIDS 3件、無症候キャリアの年齢は20代 1件、40代 2件、AIDS患者の年齢は40代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、カナダ 1件、フィリピン 1件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 4件(同性間 3件、異性間 1件)、不明 2件であった。

梅毒 4件 無症候梅毒 2件、早期顕症梅毒 I 期 1件、早期顕症梅毒 II 期 1件、推定感染地は全て国内、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、異性間 1件)、その他(不明) 2件であった。

麻しん 23件 麻しん検査診断例 12件、麻しん臨床診断例 8件、修飾麻しん 3件、年齢は10歳未満 6件(うち5歳未満 5件)、10代 6件、20代 6件、30代 4件、40代 1件、推定感染地は国内 22件、タイ 1件、麻しん含有ワクチン接種歴は、接種なし 11件、1回接種 5件、不明 7件であった。

※ 第15週該当分として、五類 麻しん(臨床診断例) 1件、第16週分として、五類 梅毒(早期顕症梅毒 I 期) 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2011年17週

定点種別	対象疾患	2011年					報告医療機関数	定点医療機関数
		14週	15週	16週	17週	定点あたり		
小児科	RSウイルス感染症	20	24	25	16	0.06	259	264
	咽頭結膜熱	38	40	49	75	0.29		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	415	611	721	712	2.75		
	感染性胃腸炎	1,739	2,202	2,394	2,072	8.00		
	水痘	234	228	233	253	0.98		
	手足口病	8	17	8	14	0.05		
	伝染性紅斑	149	147	131	137	0.53		
	突発性発しん	144	193	198	159	0.61		
	百日咳	11	5	8	4	0.02		
	ヘルパンギーナ	7	4	6	6	0.02		
	流行性耳下腺炎	68	77	60	88	0.34		
	川崎病(注1)	3	3	4	6	0.02		
	不明発しん症(注1)	18	17	23	12	0.05		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	1,928	2,098	2,253	1,656	4.02	412	419
眼科	急性出血性結膜炎	1	1	0	0	0.00	35	39
	流行性角結膜炎	14	16	10	10	0.29		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	0	0	1	2	0.08	24	25
	無菌性髄膜炎	0	0	2	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	7	8	11	4	0.17		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0.00		
2011/5/9集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点あたりの報告数は微減したが、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・咽頭結膜熱の定点あたりの報告数は増加した。

(定点医療機関からのコメント)

世田谷保健所管内定点医療機関

- ・眼の症状がないアデノウイルス感染症 6名。
- ・感染性胃腸炎:ロタウイルス陽性 3名。

北区保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:幼稚園で集団発生している様子(主に嘔吐、発熱)。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:多発しています。
- ・水痘:多発しています。

荒川区保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:カンピロバクター属菌陽性 3名。病原性大腸菌O1、O166陽性 各1名、O18陽性2名。
- ・感染性胃腸炎:ロタウイルス陽性 2名。アデノウイルス陽性 1名。

板橋区保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:ロタウイルス陽性 2名。病原性大腸菌O1、O26陽性 各1名。

多摩立川保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:ロタウイルス陽性 3名。
- ・4歳児のマイコプラズマ肺炎患者 1名。

※ インフルエンザの迅速診断結果及びコメントは13頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2011年17週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	2	1		24				2		
～11か月	9	6	4	165	19	2	4	63	1	
1歳	4	28	14	326	38	8	10	78	2	2
2歳		14	31	242	39	2	10	12		
3歳	1	10	80	254	48	1	12	1		
4歳		8	91	180	35		22	2		
5歳		3	95	142	23		25	1		
6歳		1	114	123	6		10			
7歳		1	67	109	17		18			
8歳			57	79	6		16			
9歳			45	61	11		5			
10～14歳		1	68	161	7	1	3			
15～19歳			5	35	1					
20～29歳		2	41	171	3		2		1	4
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	16	75	712	2072	253	14	137	159	4	6
先週比	-9	26	-9	-322	20	6	6	-39	-4	

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月			4	14		
1歳	2		3	46		1
2歳	7	1	2	60		
3歳	10	1	1	90		
4歳	14	2		110		1
5歳	16	1		158		
6歳	6		1	185		
7歳	16			191		
8歳	8			138		
9歳	1			129		
10～14歳	5		1	237		
15～19歳		1		61		
20～29歳	3			84		2
30～39歳				72		2
40～49歳				50		3
50～59歳				13		1
60～69歳				4		
70～79歳				9		
80歳以上				5		
合計	88	6	12	1656		10
先週比	28	2	-11	-597		

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2011年17週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		3
2歳		
3歳		2
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		1
10～14歳		3
15～19歳		3
20～29歳		6
30～39歳		4
40～49歳		1
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	23

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2011年17週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			2				1	1		
中央区		1	1	12			2	3		
みなと	3	6	10	50	6	1	3	5		
新宿区			5	14	6			1		
文京			3	4	2		3			
台東	1	3	8	39	1	1	1	3		
墨田区	1	1	16	15	5		3	5		
江東区		1	28	137	10	1	2	7	2	
品川区		1	19	73	13		2	4		
目黒区			7	12	1			3		
大田区	7	3	39	126	8		13	7		1
世田谷	1	1	52	121	13	1	10	4		1
渋谷区			3	11	1		1	2		
中野区	1	2	18	39	6			4		
杉並	1	4	20	77	5		7	3		
池袋				12				1		
北区			13	52	17	1		1		
荒川区	1		14	32	2	1	4	6		
板橋区			9	47	11	1	4	4	1	
練馬区		1	42	106	12	2	4	3		1
足立		5	29	85	6		4	5		
葛飾区		1	13	59	3	3	1	6		
江戸川		8	47	124	12		9	3		1
八王子市		3	70	185	11		5	16		
町田		1	41	98	16		2	13		1
西多摩		6	15	45	13		6	2		
南多摩			30	108	7		6	10		1
多摩立川		4	19	66	20		7	11		
多摩府中		5	55	173	33	1	10	17	1	
多摩小平		18	84	150	13	1	27	9		
島しょ										
東京都合計	16	75	712	2,072	253	14	137	159	4	6

全数把握対象疾患
(風しん、麻疹)報告数

【保健所別】 2011年17週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				8		
中央区	1			8		
みなと	1			39		
新宿区	4	1		33		
文京				9		
台東				8		
墨田区				24		1
江東区	7			54		
品川区				20		
目黒区				19		
大田区	1			88		
世田谷	2	1	1	127		
渋谷区	3			7		1
中野区			1	10		
杉並	2		1	66		
池袋				20		
北区	1			59		
荒川区			1	25		
板橋区	5	1		49		1
練馬区	1		1	67		2
足立	4			149		3
葛飾区	2		1	72		
江戸川	3			29		
八王子市	4	1	1	124		
町田	4	1		75		
西多摩	2			108		
南多摩	19			38		
多摩立川	8		1	145		
多摩府中	4			53		
多摩小平	10	1	4	123		2
島しょ						

東京都合計	88	6	12	1,656	-	10
-------	----	---	----	-------	---	----

	風しん	麻疹
千代田		
中央区		
みなと		1
新宿区		2
文京		1
台東		1
墨田区		
江東区		1
品川区		1
目黒区		3
大田区		1
世田谷		2
渋谷区		1
中野区		2
杉並		2
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		3
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		2
八王子市		
町田		
西多摩		
南多摩		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	0	23
-------	---	----

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2011年17週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			0.67				0.33	0.33		
中央区		0.33	0.33	4.00			0.67	1.00		
みなと	0.50	1.00	1.67	8.33	1.00	0.17	0.50	0.83		
新宿区			0.63	1.75	0.75			0.13		
文京			1.00	1.33	0.67		1.00			
台東	0.25	0.75	2.00	9.75	0.25	0.25	0.25	0.75		
墨田区	0.20	0.20	3.20	3.00	1.00		0.60	1.00		
江東区		0.11	3.11	15.22	1.11	0.11	0.22	0.78	0.22	
品川区		0.13	2.38	9.13	1.63		0.25	0.50		
目黒区			1.40	2.40	0.20			0.60		
大田区	0.58	0.25	3.25	10.50	0.67		1.08	0.58		0.08
世田谷	0.06	0.06	3.25	7.56	0.81	0.06	0.63	0.25		0.06
渋谷区			0.75	2.75	0.25		0.25	0.50		
中野区	0.14	0.29	2.57	5.57	0.86			0.57		
杉並	0.10	0.40	2.00	7.70	0.50		0.70	0.30		
池袋				3.00				0.25		
北区			1.86	7.43	2.43	0.14		0.14		
荒川区	0.25		3.50	8.00	0.50	0.25	1.00	1.50		
板橋区			0.90	4.70	1.10	0.10	0.40	0.40	0.10	
練馬区		0.08	3.23	8.15	0.92	0.15	0.31	0.23		0.08
足立		0.38	2.23	6.54	0.46		0.31	0.38		
葛飾区		0.13	1.63	7.38	0.38	0.38	0.13	0.75		
江戸川		0.67	3.92	10.33	1.00		0.75	0.25		0.08
八王子市		0.27	6.36	16.82	1.00		0.45	1.45		
町田		0.13	5.13	12.25	2.00		0.25	1.63		0.13
西多摩		0.75	1.88	5.63	1.63		0.75	0.25		
南多摩			3.33	12.00	0.78		0.67	1.11		0.11
多摩立川		0.29	1.36	4.71	1.43		0.50	0.79		
多摩府中		0.26	2.89	9.11	1.74	0.05	0.53	0.89	0.05	
多摩小平		1.20	5.60	10.00	0.87	0.07	1.80	0.60		
島しょ										

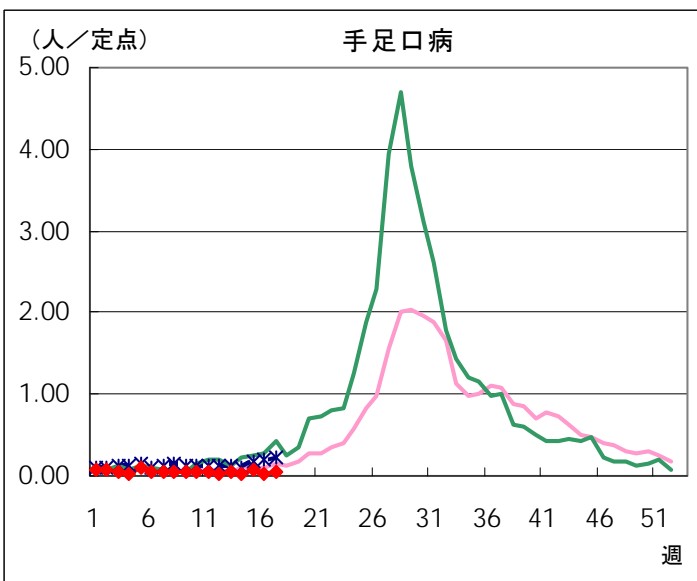
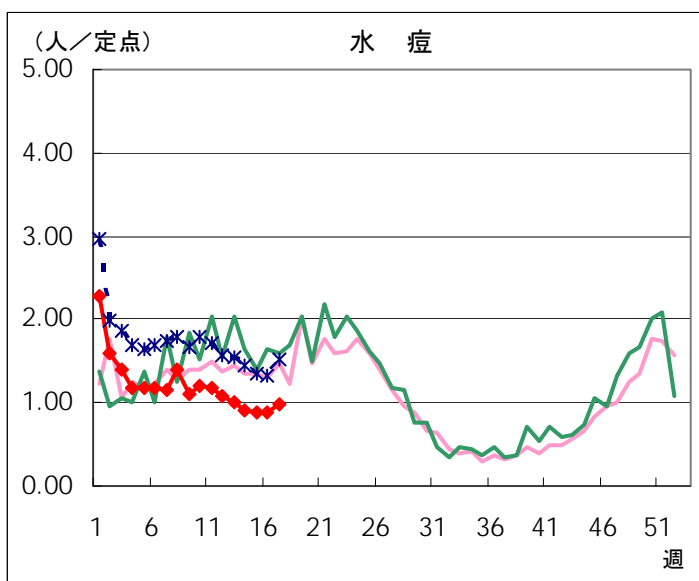
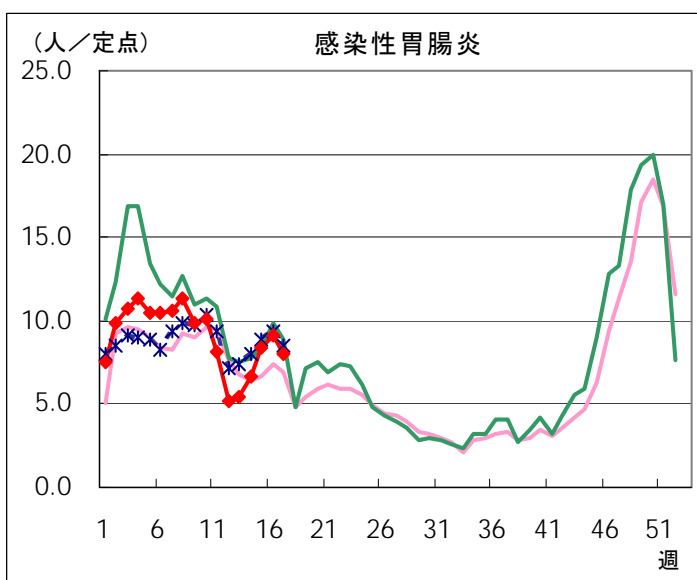
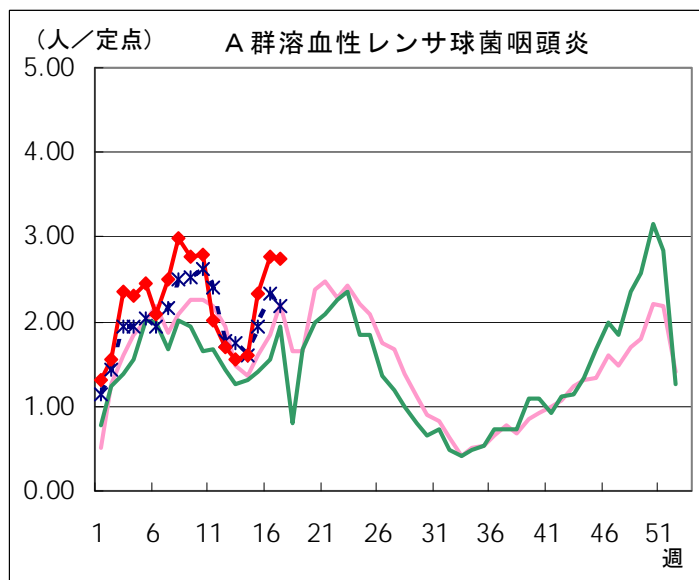
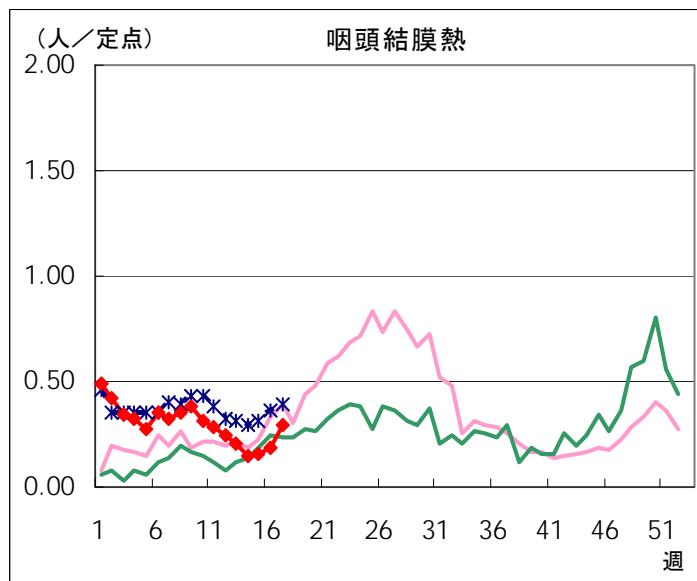
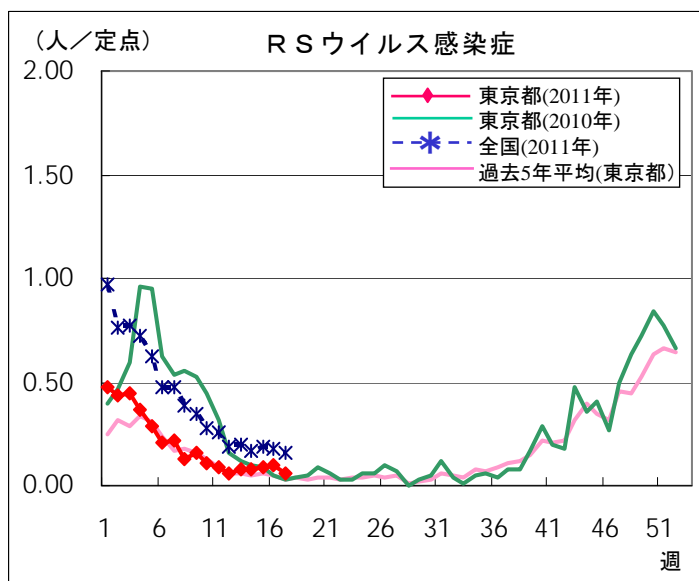
東京都	0.06	0.29	2.75	8.00	0.98	0.05	0.53	0.61	0.02	0.02
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

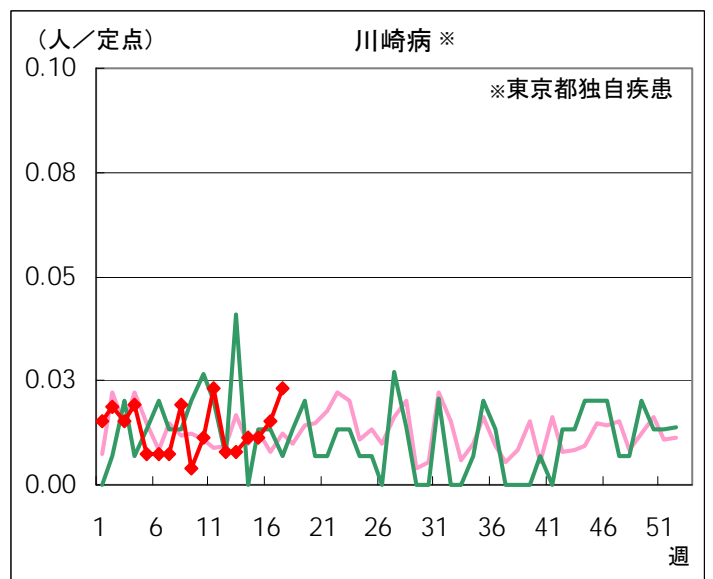
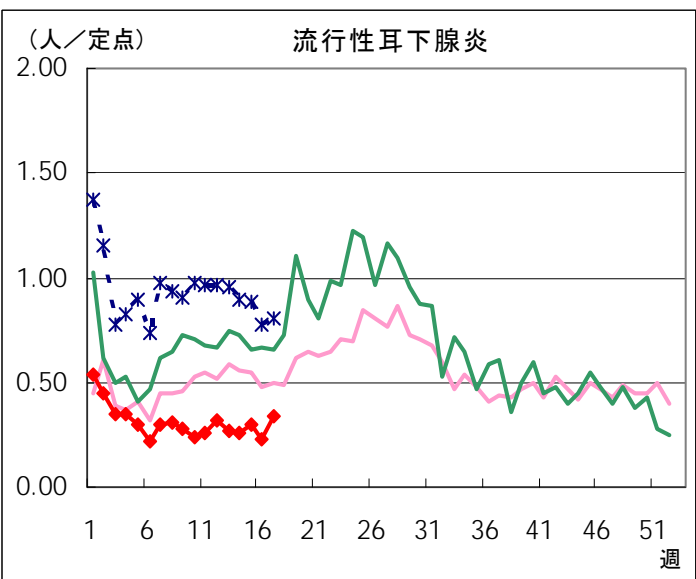
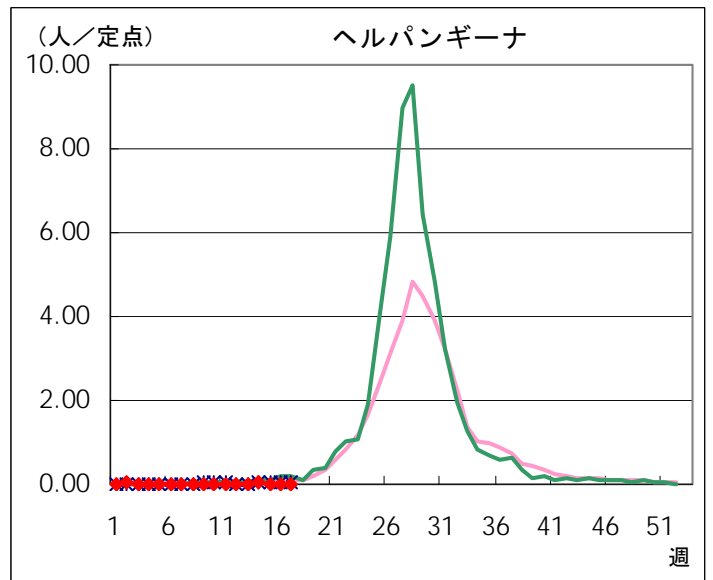
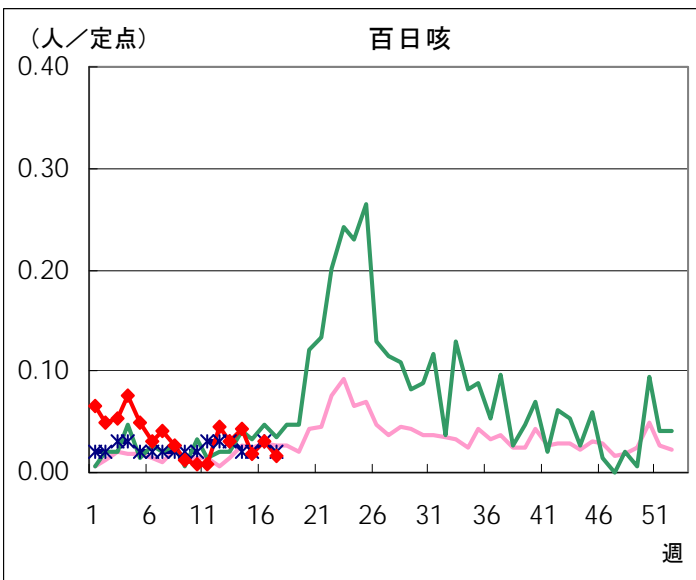
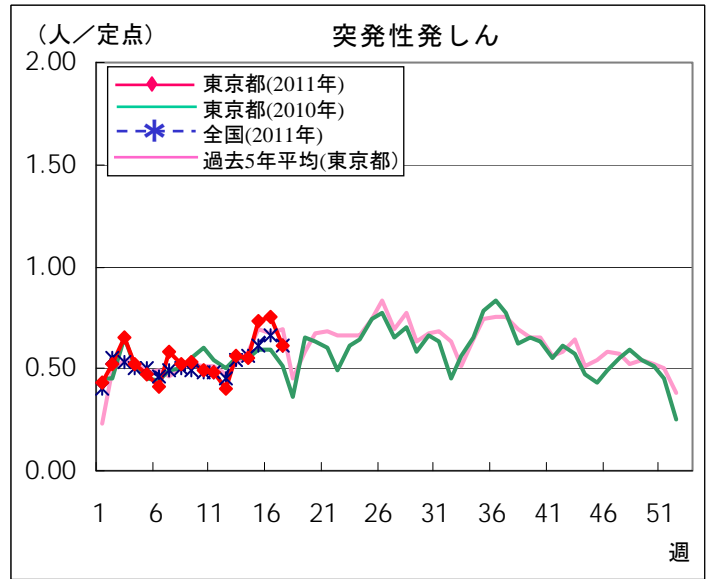
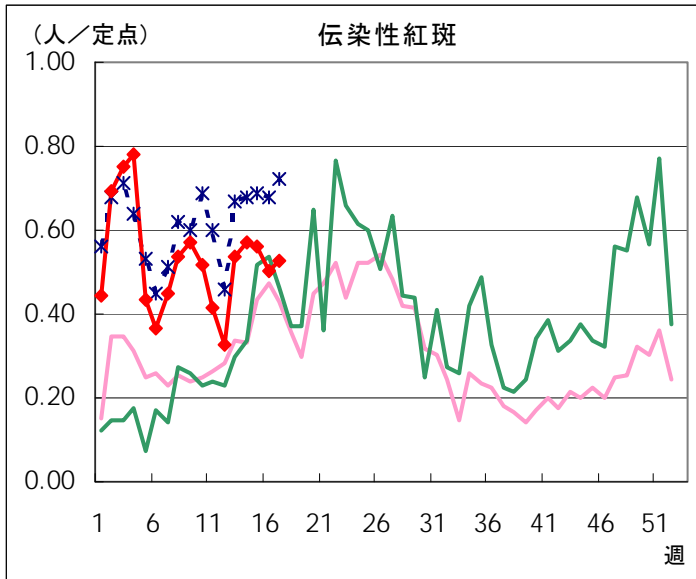
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				2.00		
中央区	0.33			1.60		
みなと	0.17			4.33		
新宿区	0.50	0.13		2.75		
文京				1.50		
台東				1.14		
墨田区				3.00		1.00
江東区	0.78			3.86		
品川区				1.67		
目黒区				2.38		
大田区	0.08			4.40		
世田谷	0.13	0.06	0.06	5.08		
渋谷区	0.75			1.00		
中野区			0.14	0.91		
杉並	0.20		0.10	4.13		
池袋				2.86		
北区	0.14			5.36		
荒川区			0.25	3.57		
板橋区	0.50	0.10		3.06		0.50
練馬区	0.08		0.08	3.19		1.00
足立	0.31			7.45		1.50
葛飾区	0.25		0.13	5.54		
江戸川	0.25			1.61		
八王子市	0.36	0.09	0.09	6.89		
町田	0.50	0.13		5.77		
西多摩	0.25			7.71		
南多摩	2.11			2.71		
多摩立川	0.57		0.07	6.90		
多摩府中	0.21			1.77		
多摩小平	0.67	0.07	0.27	5.35		1.00
島しょ						

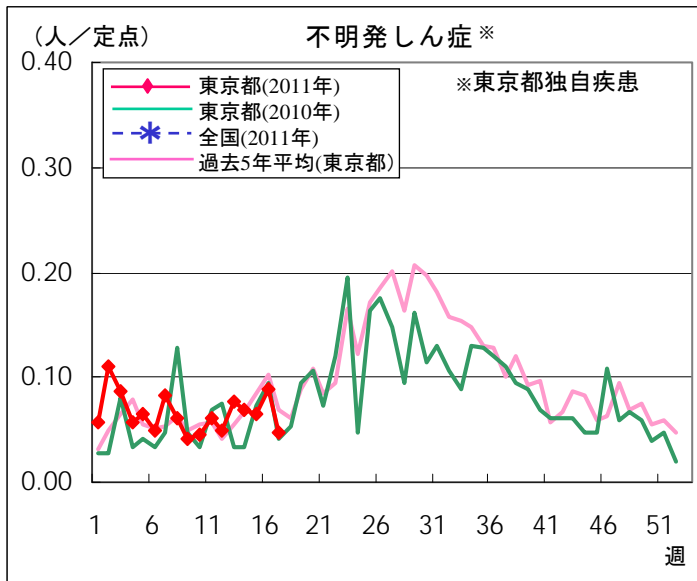
東京都	0.34	0.02	0.05	4.02	-	0.29
-----	------	------	------	------	---	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2011年17週現在

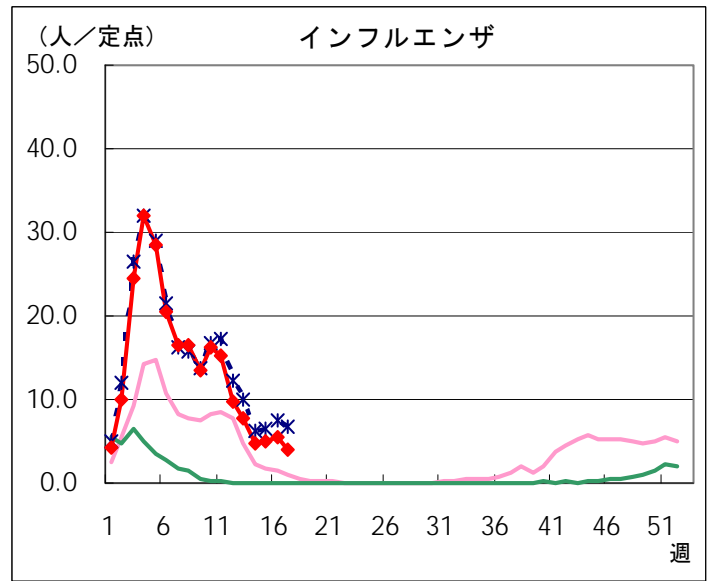
◆ 小児科定点



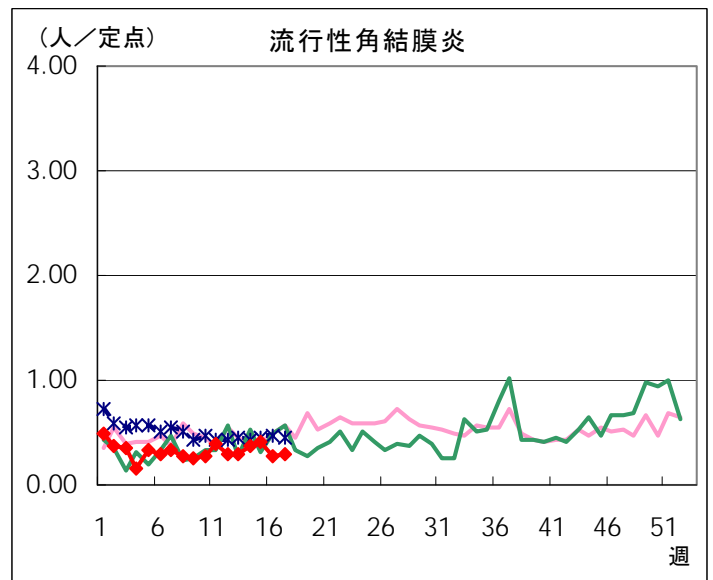
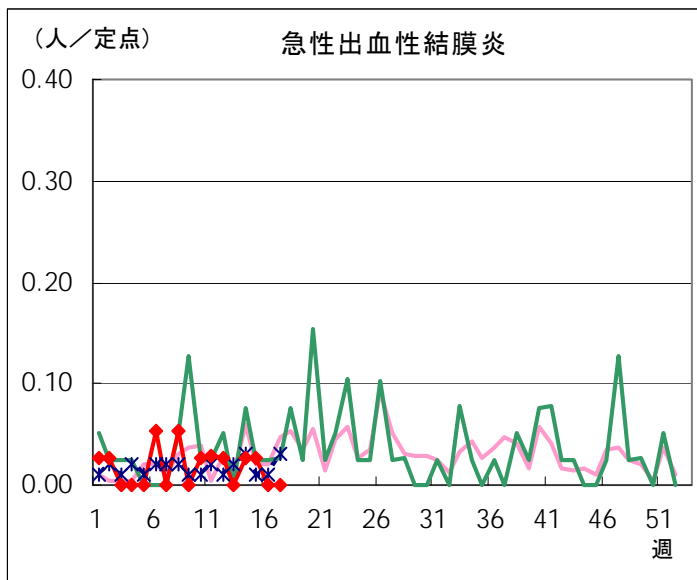




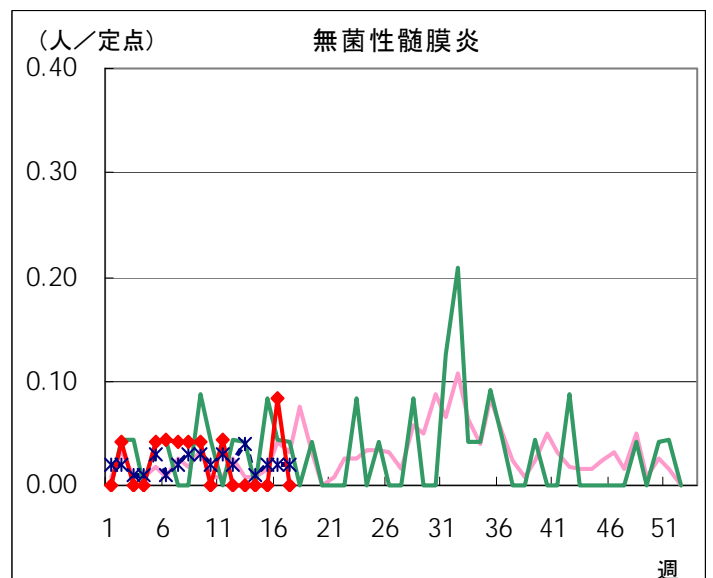
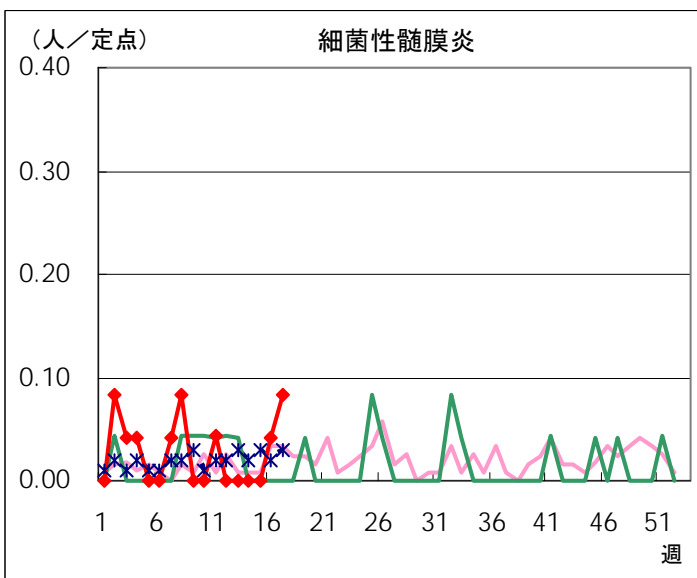
◆ インフルエンザ定点

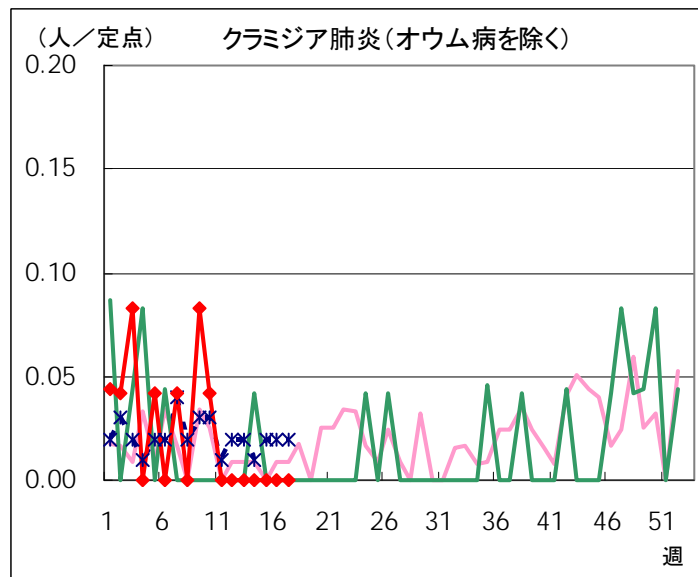
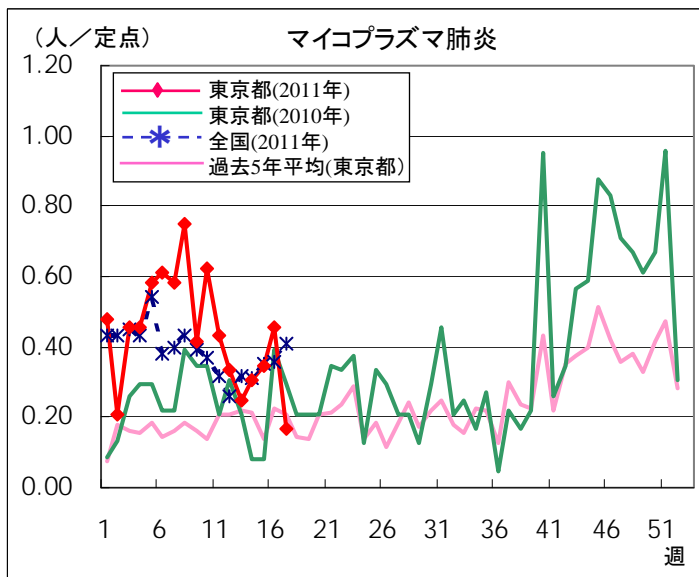


◆ 眼科定点

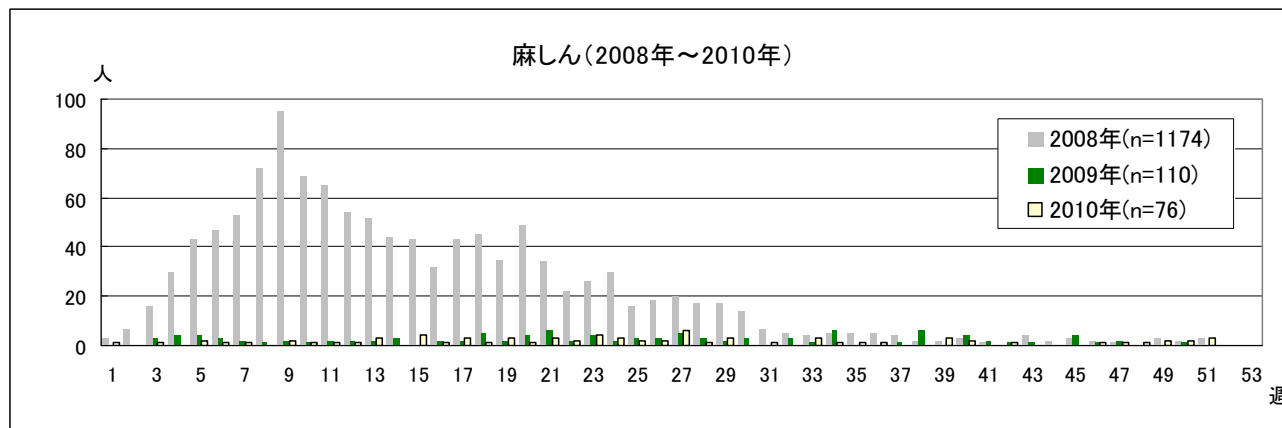
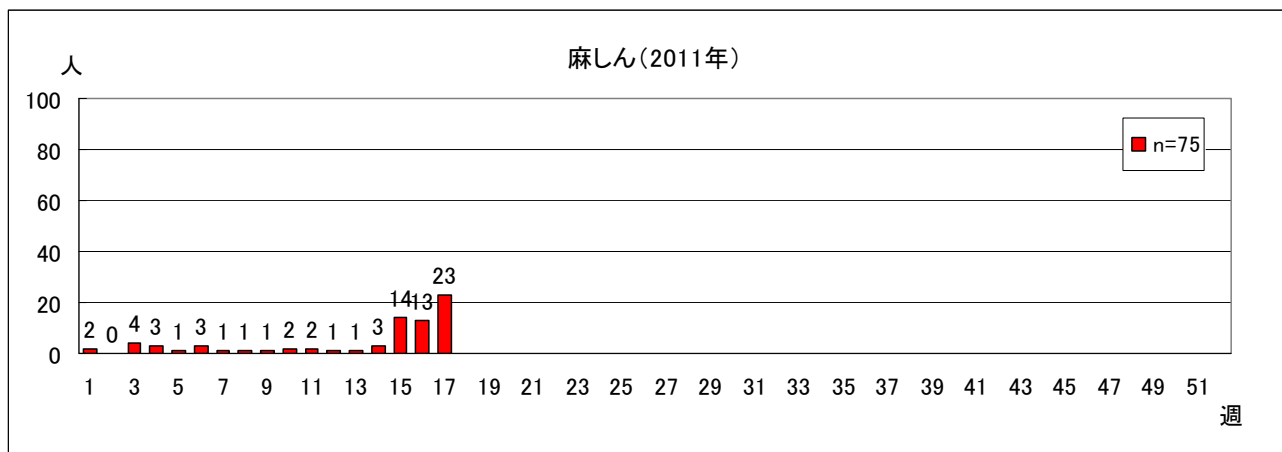


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2011年17週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		医療機関数*	備 考
	A型	B型		
台東	1	4	2	
江東区	12	33	10	他に型不明 5名
品川区	2	8	2	
目黒区	1	17	5	
大田区	1	16	3	
世田谷	0	39	5	他に型不明 7名 ・インフルエンザはB型が再び増えました。 ・B型の数は減りました。
渋谷区	0	2	1	
中野区	5	5	6	
池袋	0	4	1	
北区	7	32	4	他に型不明 8名 ・インフルエンザB型がほとんどですが、 A型も2名いました。
荒川区	2	16	2	
板橋区	0	3	1	・インフルエンザはすべてB型でした。
足立	2	17	2	
江戸川	1	13	4	
八王子市	14	67	10	
南多摩	7	20	6	
多摩立川	0	77	6	他に型不明 1名
多摩小平	1	12	4	他に型不明 1名
合 計	55	381	72	

* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
3/30	百日咳疑い	3M	鼻汁	百日咳菌	遺伝子
4/4	百日咳疑い	3M	鼻汁	百日咳菌	
4/4	百日咳疑い	3M	鼻汁	メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (コアグラゼ:IV型) (毒素:SEA+TSST-1産生) 感受性は①参照	分離同定
4/13	川崎病疑い	3M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	遺伝子
4/19	胃腸炎	3M	糞便	A群ロタウイルス	抗原
4/15	急性胃腸炎	4M	直腸拭い液	A群ロタウイルス	
4/16	突発性発しん疑い	5M	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	遺伝子
4/21	急性胃腸炎	7M	直腸拭い液	アデノウイルス	
3/25	百日咳疑い	8M	鼻汁	百日咳菌 メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 感受性は②参照	分離同定
4/20	急性気管支炎	9M	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス AH1pdm09型 ※1	遺伝子
4/18	急性胃腸炎	10M	直腸拭い液	A群ロタウイルス	抗原
4/18	喘息性気管支炎	1	鼻汁	ライノウイルス	遺伝子
4/19	胃腸炎	1	糞便	A群ロタウイルス	抗原
4/19	突発性発しん症 急性小脳失調症疑	1	髄液	ヒトヘルペスウイルス 6型	遺伝子
4/19	風しん麻しん疑い	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/20	気管支炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/20	突発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
4/21	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
4/22	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6・7型	
4/22	不明発しん	1	糞便	A群ロタウイルス	抗原
4/22	不明発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	遺伝子
4/21	不明発しん	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6・7型	
3/30	百日咳疑い	3	鼻汁	百日咳菌	遺伝子
4/19	急性胃腸炎	3	直腸拭い液	A群ロタウイルス	抗原
4/18	急性胃腸炎	4	直腸拭い液	A群ロタウイルス	
4/20	急性脳炎疑い	4	咽頭拭い液	パルボウイルス	遺伝子
4/13	肺炎	5	咽頭	マイコプラズマ・ニューモニア	
4/19	髄膜炎疑い	5	髄液	ムンプスウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/20	川崎病	5	鼻汁	パルボウイルス	遺伝子
4/15	耳下腺炎	7	咽頭拭い液	ライノウイルス、EBウイルス	
4/5	肺炎	10	咽頭	マイコプラズマ・ニューモニア	
4/18	発しん症	10	咽頭拭い液	EBウイルス	
4/2	百日咳疑い	37	鼻汁	百日咳菌 メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (コアグラゼ: II型) (毒素: SEB産生) 感受性は③参照	分離同定
4/15	デング熱 ※2	43	血清 血漿	デングウイルス 1型	遺伝子
4/18	流行性角結膜炎	73	結膜拭い液	アデノウイルス	

※1 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザの亜型」の集計数に含まれる。

※2 16週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

薬剤感受性検査結果 : メチシリン感受性黄色ブドウ球菌

参照番号	CEZ	CTX	IPM	EM	CAM	GM	VCM	MINO	OFLX	ABPC	MPIPC
	セフェゾリン	セフトキシム	イミペネム	エリスロマイシン	クラリスロマイシン	ゲンタマイシン	バンコマイシン	ミノサイクリン	オフロキサシン	アンピシリン	オキサシリン
①	s	s	s	R	R	s	s	s	I	R	s
②	s	s	s	s	s	R	s	s	s	s	s
③	s	s	s	R	R	s	s	s	s	s	s

s: 感性(感受性), I: 中等度, R: 耐性

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm09*型
16週	0	5	7	1
2010-2011年 シーズン累計**	0	183	88	192

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2010-2011シーズンの開始は第36週(2010年9月6日~9月12日)

◇オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況

5/6 現在

	感受性株	耐性株
AH1pdm09型 インフルエンザウイルス	141	2

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2011年							
		9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週
ウイルス	アデノウイルス	2	1			2	2	1	3
	ライノウイルス	4	2	3	2		2	4	6
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス				1				
	単純ヘルペスウイルス						1		
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	3	1	3	1	3	1	3	9
	EBウイルス	1			1	1	5	2	2
	サイトメガロウイルス	1	1		1		2		1
	ムンプスウイルス		1				1		1
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19	1		1		1		1	2
	RSウイルス		2	1	2		1	2	
	ノロウイルス	1	1	1					
	ロタウイルス		1	2	1	2		6	7
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3	10	7	6	14	3	1	5	5	
インフルエンザウイルスB		9	7	12	3	12	9	7	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2	2				1	2	1	
デングウイルス(抗体を含む)								2	
その他のウイルス					2		5		
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌	11							
	百日咳			8	4			5	5
	マイコプラズマ								2
	その他の細菌				2			2	3
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2011年9週～2011年16週

臨床診断名 検出病原体		インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数		132	18	86	35	6	3		3		1	5	21	4				101	
ウイルス	アデノウイルス	1	1	1	2		1		2				1					2	
	ライノウイルス	6	1	8	1								1					6	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス										1								
	単純ヘルペスウイルス																		1
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																		
	ヘルペスウイルス6/7			1								1	10						12
	EBウイルス		1	1		1							2	2					5
	サイトメガロウイルス																		6
	ムンプスウイルス														2				1
	麻疹しんウイルス																		
	風しんウイルス																		
	パルボウイルスB19												2	2					2
	RSウイルス		1	6															1
	ノロウイルス				3														
	ロタウイルス				16														3
	インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	48	1	1															1	
インフルエンザウイルスB	59																		
インフルエンザウイルスAH1pdm09	7		1																
デングウイルス(抗体を含む)																		2	
その他のウイルス		1	4	2															
細菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌			11															
	百日咳			22															
	マイコプラズマ			2															
その他の細菌			7																
その他の病原体																			